

2019 2021 2023
2020 2022 2024

2025

2026 2028 2030
2027 2029 2031



万博活用戦略

万博開催のパワー（地の利）を活用した
地元関西の万博シンクロ勝手活動群



2025年に見る夢

2025年日本国際博覧会

略称「大阪・関西万博」 (登録博覧会)



提供：2025年日本国際博覧会協会

- **会場** : 夢洲 (ゆめしま/大阪市臨海部)
- **開催期間** : 2025年4月13日 (日) ~ 10月13日 (月)
- **来場者数** : 約2,820万人 (想定)
- **5つの特徴** (基本計画より)

1. 海と空を感じられる会場
2. 世界中の「いのち輝く未来」が集う万博
3. 未来の技術と社会システムが見える万博
4. 本格的なエンターテインメントを楽しめる万博
5. 快適、安全安心、持続可能性に取り組む万博

2025年日本国際博覧会 (テーマ・コンセプト・目標)

▶ **テーマ**
いのち輝く未来社会のデザイン
“Designing Future Society for Our Lives”

▶ **サブテーマ**
Saving Lives いのちを 救う
Empowering Lives いのちに 力を与える
Connecting Lives いのちを つなぐ

▶ **コンセプト**
未来社会の実験場
“People’s Living Lab”

▶ **目標**

SDGsの達成



Society5.0実現

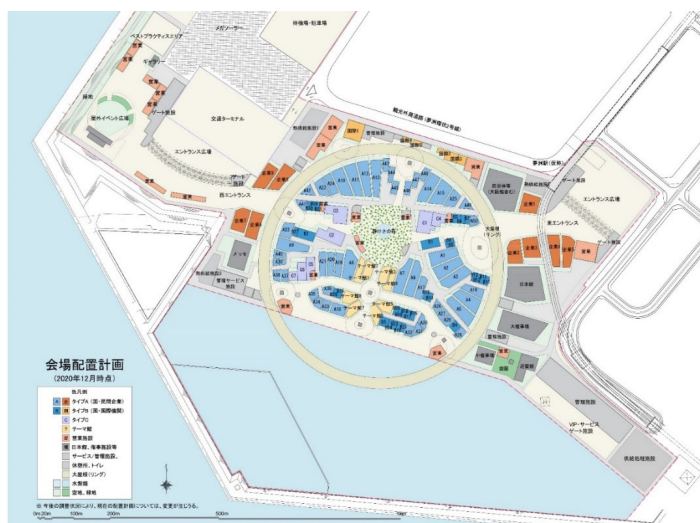
次の社会
Society 5.0

Society 5.0
1人1人のニーズを
満たす
超スマート社会

社会を表す Society5.0 :
内閣府 H28策定の第5期
科学技術基本計画

会場配置計画図

提供：2025年日本国際博覧会協会



パビリオンワールド

▶ パビリオン等の施設が集まるにぎわいのエリア。

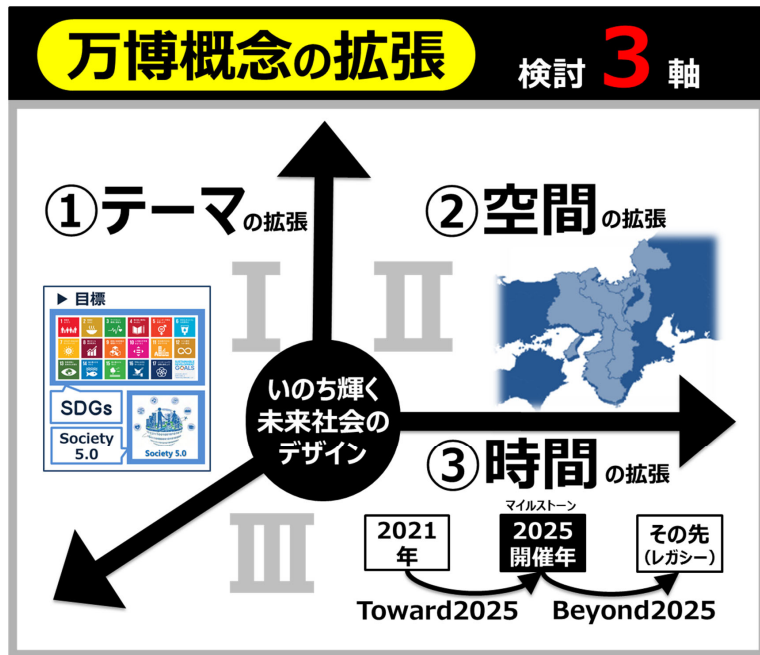
ウォーターワールド

▶ 水景を活用した憩いのエリア。

グリーンワールド

▶ 会場の西側の海に面した緑地エリア。

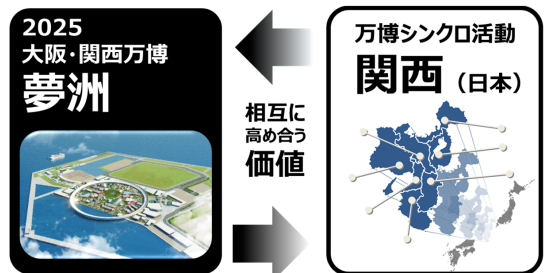
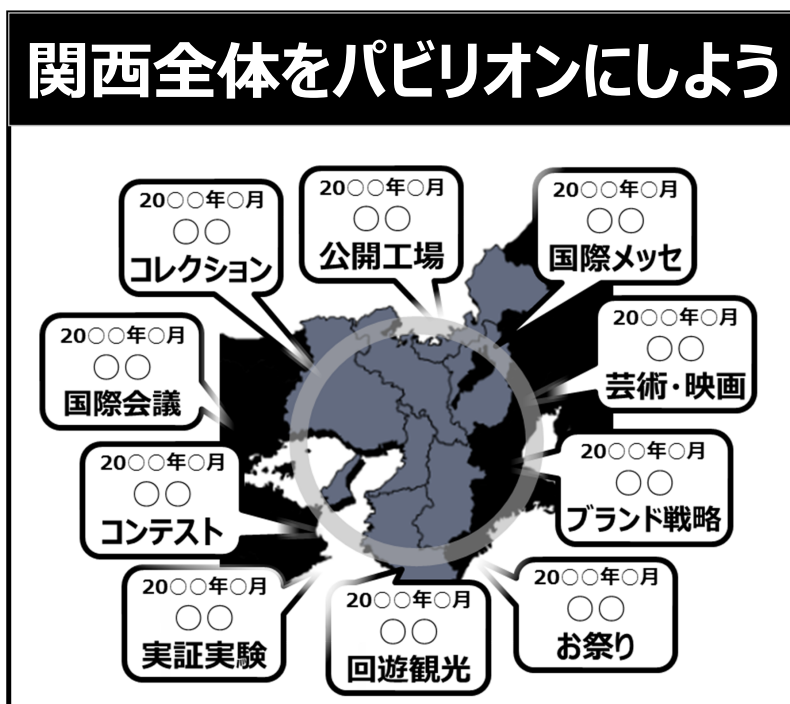
3軸の万博活用概念（万博活用戦略）



関西は、万博開催地域であることをフルに活かすべく、「**テーマ・空間・時間**」の概念を拡張し、今後の戦略を立てることが重要。当局はこのような概念を「**万博活用戦略**」と称しています。

関西全域パビリオン化

関西全体をパビリオンにしよう



- ▶ 夢洲における万博と関西における様々な活動をシンクロすることで相互に価値を高め合うことが可能。
- ▶ 「**関西全体をいわばパビリオン**」として地域毎の特色や優れたポテンシャルをアピールする絶好の機会。

近畿経済産業局 万博活用戦略

▶ 当局の「万博活用地域活性化戦略」は、博覧会協会のTEAM EXPO2025プログラム「共創パートナー」として、同協会と共働し、①万博を契機としたイノベーションの創出と、②万博を活用した地域の活性化を大きな柱として活動を展開。

機運醸成
啓発活動

コアプレイヤー
の発掘

コアプレイヤー
と共に検討

プロジェクト創成
サポート

プロジェクト群
マップ化

万博機運醸成活動（近畿経済産業局）

自治体向け万博活用セミナー

▶ 万博の理解促進とTEAM-EXPOを活用した自地域での万博活用を説明



・兵庫県 : R2.12.22
・奈良県 : R3.1.19
・滋賀県 : R3.1.25
・京都府 : R3.2.2
・和歌山県 : R3.3.5
・福井県 : R3.3.23

楽しみの近未来VR/AR空間研究会

▶ 万博を意識した2025年のVR等の可能性を議論



万博と未来ビジネス「出前講演」

▶ 企業グループなどに出向き万博の可能性や新発想ビジネス等を啓発。



学生・若者向け未来ゼミ

▶ 学生等に万博の可能性を議論し、0から1を生み出す創造力を養成。



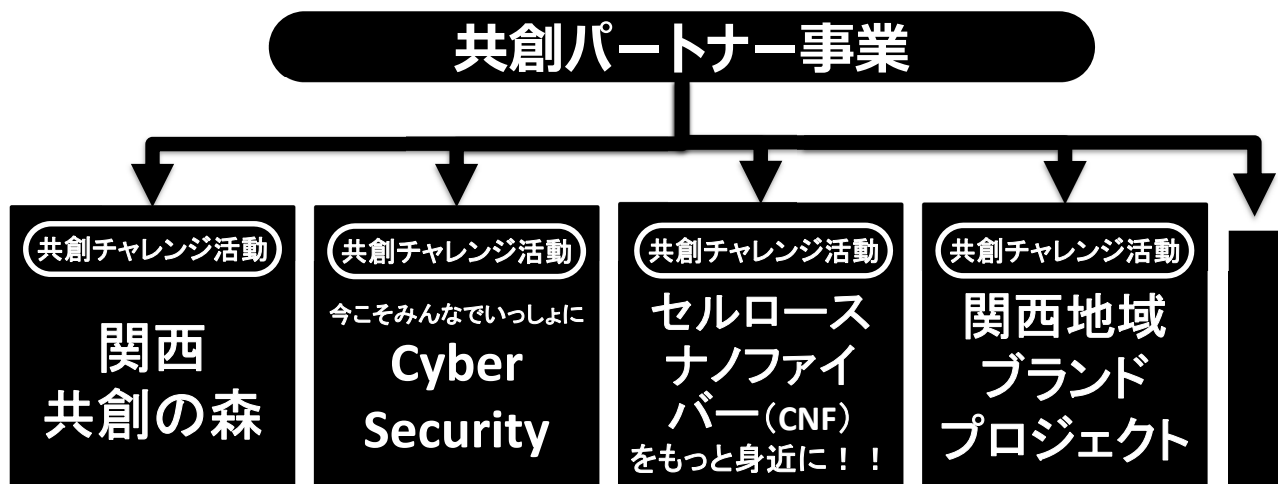
360°万博拡張マップ^o（近畿経済産業局）

- テーマや方向性で万博とシンクロする会場外活動は分野や場所、活動主体等が様々であり、何処で誰がどのような活動を展開しているか不明。
- このような活動情報を収集し、会場外活動へ誘引すると共に、様々な共働・連携活動を促進すべく、それらを纏め分りやすく提供（マップ化）。



TEAM-EXPO2025活動（近畿経済産業局）

- 2025日本国際博覧会協会では、万博と連携する活動を「TEAM-EXPO2025プログラム」として登録する活動を展開。（別項参照）
- 近畿経済産業局では行政機関としていち早く、実活動である「共創チャレンジ」活動を支援する機関として「共創パートナー」に登録。また、組織内のイノベーションや地域開発に関わる4つのプロジェクトを「共創チャレンジ」として登録し、万博との連携を睨み活動を展開。



参考：「TEAM EXPO 2025」プログラム

- 博覧会協会では、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成に貢献する万博連携共創活動を募集。

TEAM
EXPO
2025

1. 共創チャレンジ（1つ1つのアクション）

「いのち輝く未来社会のデザイン」
の実現に向けた個々の活動

▶ 自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション

大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、
自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしている活動。

2. 共創パートナー（支援をする法人・団体）

共創チャレンジを創出しその
活動を支援する活動

▶ 複数の共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体

自らのリソースを提供して共創チャレンジを生み出し、また、自らが創出した
共創チャレンジや他の共創チャレンジを支援する法人・団体等。

当局自身も
共創パートナー
として登録

（公社）2025年日本国際博覧会協会講演資料、同HP等を参考に作成

<https://www.expo2025.or.jp/team/>

（参考）エジンバラ国際フェスティバルを上回るエジンバラ・フリンジ … から学ぶ

エジンバラ国際フェスティバル



1947年から始まる本来
の「公式」フェスティバル。
古典・現代の演劇、オペ
ラ、クラシック・バレエ等を
上演

エジンバラ・フェスティバル・フリンジ



国際フェスティバルに対し、小規模な
（fringe: 周辺の）イベントとして出発し
たが、今や世界のあらゆるフェスティバルの
中でもっとも大規模な芸術祭として知られる。



経済産業省
近畿経済産業局
2025NEXT関西企画室

大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎1号館
電話 06-6966-6003

- 地下鉄谷町線
天満橋駅3号出口
- 京阪電鉄
天満橋駅

